

知事と区市町村長との意見交換（大島町）

令和1年9月27日（金）

11時10分～11時30分

○行政部長 それでは意見交換を始めさせていただきます。冒頭、知事から一言お願いいたします。

○知事 この度の台風15号の被害については、心からお見舞いを申し上げます。また、先だって武田防災担当大臣、それから昨日今日と自民党の三役の皆様方に、今回の台風の被害の状況について御報告をすると同時に、様々な支援をとということをお願いをしてきたところでございます。できる限りの支援を、都といたしましてもしっかりとやっていきたいと思っております。

それからこの後は長期戦略等についてのお話を伺わせていただきたいと思います。キョンは減りましたか。

○大島町長 おかげさまでやっとな横ばいかなというところまでできましたね。

○知事 そんなことも含めまして、どうぞよろしくをお願いいたします。

○行政部長 町長、お願いいたします。

○大島町長 こんにちは。改めまして、大島町長の三辻です。もう日頃から小池知事、また東京都の皆様には何かとお世話になり、心から感謝申し上げます。また、小池知事におかれましてはお忙しいところ、今月の15日、台風15号災害による現地視察、それと24日の武田防災担当大臣への緊急要望活動について、重ねて御礼申し上げます。

おかげを持ちまして、先日、災害救助法、被災者生活再建支援法が指定されたところがあります。時間も限られていますので、早速説明に入らせていただきます。

まず平成25年、伊豆大島土砂災害復興事業に対する財政支援についてですが、復興事業は遅れがちな面もありますが、東京都の支援のおかげを持ちまして、ほぼ計画どおり進捗しているところであります。

ちなみに被災者支援等も含めた土砂災害復旧復興事業に要した経費は平成25年度から、31年度は予算額となりますが、156億円となります。令和2年度以降も40億円前後の経費が見込まれ、合計しますと200億円を超える規模となります。

200億円と言いますと、通常の町の一般会計ベースの約3年間分に相当する額です。現在、元町地区復興まちづくり事業としてメモリアル公園、図書館と複合施設を建設中であり、今後保育園、屋内運動場及び産業振興センターを建設する計画ですが、国や都の制度ではなく、大部分が町負担となります。

しかし、脆弱な町の財政力では限界がありますので、市町村総合交付金の拡充、また、算定ルールの個別課題に対する支援のうち、その他知事が認める対策に算定する等、この復興事業を別枠で考えていただければ大変ありがたいです。

次の産業振興及びジオパークの樹立、強化に対する財政支援について説明します。私のまちづくりの基本的な方向性は、社会福祉施策の充実に努めながら、農業業務の施策を一

歩一歩積み重ね、経済成長の即効性の高い観光産業の施策展開を図ることです。

観光人口が増えれば人口減少等の過疎化のスピードを緩和することができ、また、他の産業とも連動し、幅広い経済効果が期待できます。

そのため、今力を入れているのは地域資源を活かした観光振興と、スポーツアイランド伊豆大島としての観光振興の二つの柱です。また、宝島会議に期待するところも大です。

本物の地域資源を観光資源として活用するためには、平成 22 年に、東京都で初めて認定されましたジオパークを観光資源として位置付け、ジオツーリズムといった形で観光振興を推進することです。

ちなみにジオパークの基本理念は、自分達が暮らす大地、ジオの成り立ちや特徴をよく知り、その地域だからこそ育まれた環境や動植物、人々の暮らしを大切な宝物として守りながら、産業振興、教育、防災に活用し、持続的な地域の発展に取り組むことです。

私は産業振興を図ることが少子高齢化、人口減少対策等、諸課題解決の王道であると確信していますので、創業、起業支援等に対する取組も強化していきます。

以上、島しょ地域における産業振興策と、大島町の世界ジオパーク認定に向けての施策展開について、独自の補助制度を想定する等、特段の御配慮を願いたいところです。

最後に小池知事にお願ひがあります。前述のとおり大島町は、平成 25 年土砂災害復興の道半ばであり、ここに来ての今回の台風 15 号災害、まさにダブルパンチであります。町としましても、計画事業の先送りや経常経費の削減等、あらゆる努力をしますが限界があります。

なお、今回の台風 15 号災害に要する復旧復興経費は 13 億円を超えると試算されています。つきましては、いつもお願いばかりで申し訳ありませんが、何卒、東京都の市町村総合交付金等による特段の御配慮をお願いします。

それと明るいニュースですが、この前、知事が昼休みの時もちょっと話したんですけど、大島出身の歌舞伎音楽竹本の竹本葵太夫、本名柳瀬信吾さんといいますが、本年 7 月に人間国宝重要無形文化財、各個認定の答申を受けました。11 月 13 日に正式な認証式があり、その後は町としましては名誉町民の認定と、あと祝賀会も予定しております。

小池知事も祝賀会に招待する予定でありますので、日程等の調整がつきましたら、ぜひ出席願ひます。また、お忙しくて出席が無理のようでしたら代理の方、若しくはメッセージをいただければ大変嬉しく思います。どうぞよろしく願ひいたします。以上です。

○知事 ご苦労様でございます。その人間国宝の方は今おいくつぐらいですか。

○大島町長 確か 57、8 だと思ひました。大変まだ若い方なんですけどね。

○知事 もう人間国宝。

○大島町長 はい。

○知事 おめでとうございます。

○大島町長 小学生の頃からこういう世界に興味を持って。

○知事 そうですか。伝統芸能ね。いくつかの御要望と、それから将来への御期待をいただきました。

まず今回の台風被害でありますけれども、一部損壊の住宅が非常に多いということも、今回、私自身が拝見をしたり、またいろんな御報告いただいております。また、都議会の各会派からも様々御要望いただいているところでございますので、一日も早い復旧復興が図られますように、今日の町長のお話も踏まえまして、都として補正の予算を含めて財政面から支援等、しっかり対応を検討していきたいと考えております。また、国の関係との支援等々も含めて、これからも国の方にも支援をお願いしてまいります。

それから同じく災害ですけれども、平成 25 年の土砂災害復興事業に対するの財政支援ということですが、私も実際に現場を訪れまして、今その工事等々が進んでいるところを今回も垣間見てきたところでございます。

土砂災害からの復興に向けて、東京都災害復旧・復興特別交付金等の活用をしながら支援を進めてきているところで、また今後共、市町村総合交付金の活用で実情に即した効果的な支援に努めてまいりたいと考えております。

それからジオパークですね。ジオパークは私も壮大な景色を楽しませていただきました。豊かな自然に恵まれた島しょ地域でございます。観光産業等の振興というのは、島の成長に繋がる重要な取組と認識をいたしております。

ジオパークの取組については、島特有の資源を大切に守りつつ、それを産業振興や教育防災に活用する。そして持続的な地域の発展に繋がるということからも期待をしているところでございます。

今年度は大島の観光資源のブランディングに係る取組の支援ということで、専門家の派遣を実施いたします。ここに観光で目標 25 万人って、今どれぐらいですか。

○大島町長 昨年的一年間で 24 万を超えたんですけどね。今回は台風の影響等もありますし、一応まちの基本構想、25 万人ってことを目標に今やってきたんですけど、正直平成 25 年土砂災害後、20 万ちょっとって落ち込みましたが、その後徐々に回復して、あともう一步というところでなんとか今年度は達成したいと思っておりますけど、ただ、夏場は台風の影響もあり、その夏場の観光業ちょっと、確か前年に比べて減ってるかと思っております。ただ、まだ今から盛り返したいと思っておりますので、また東京都の御支援等、よろしく申し上げます。

○知事 近くて、そして自然があって、海が素晴らしくて、施設については民宿に加えて、例えば富裕層向け等も開発ができるんじゃないかと、自然を守りながらですけれども、いろいろこれから観光分野というのは大変、一番の売りの部分でもありましようから、しっかりこの専門家の派遣の際に、町からの情報提供等で、いいコンサルというか、いい提案をしていただけるように繋がっていけばいいと思っております。

○大島町長 御指導してもらえればありがたいです。今回の台風 15 号で、御神火ライドという自転車のイベントをやる予定だったんですが。

○知事 はい、そうですね。

○大島町長 流れちゃったんですけどね。今、大島町はかなりサイクリストが増えてまして、今後もこのサイクリストの関係大事にしていきたいんです。

○知事 それからキョンについても、ぜひ続けて効果がでるように。環境大臣時代に奄美

大島のマングース対策というのでやりました。続けてきた結果、50匹までに減ったんです。なので、これはだんだん範囲を縮めていって、そして対策をすることが、時間も掛かるかもしれませんが、今高止まりしているのをだんだん下げていくということで、農作物等も荒らされずに済むし、人口より多いキョンはいらないですよ。

また長期ビジョン等、これから策定をいたしてまいりますので、お気付きの点や、またこういったことを長期的に考えているんだという御意見も御寄せいただければと存じます。

○大島町長 キョンにつきましてもね、確か今年度東京都9億円を超える予算を付けてもらったと思ったんですが、短期的にそうやって一気にできればかなり減ってくると思いますので、今後も御支援等よろしくお願いします。

○知事 御苦労様でした。

○行政部長 それでは意見交換を終わらせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

○大島町長 ありがとうございました。